

お問い合わせ先

三原の光を観よう、 魅せよう。…… 21



瀬戸内三原
築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



人間福祉学科2年 岩佐悠里さん

今年是小早川隆景が三原城を築城してから450年。これを記念して始まる事業を前に歴史を再確認するため、みはら歴史館を岩佐悠里さんと訪れました。

「よこそ。館内は『文化・伝統』『城下町』『三原城・小早川隆景』『三三企画展』の4つのゾーンに分かれていて、見所がたくさんありますよ」と市学芸員の山崎愛一郎さんが案内してくれました。

「文化・伝統ゾーンでは、三原城の築城を祝って踊ったのが始まりといわれるやっさ踊りの衣装を展示しています」



「築城450年もやっさを踊って祝わない」と岩佐さん。

三原城の城主は小早川・福島・浅野と変わっていききました。岩佐さんは、二家の家紋を知っていますか」

「小早川家は左三つ巴ですね」
「その通りです。福島家は水生植物のオモダカ。では、三原浅

野家の家紋は何でしょう。トントはお正月の食べ物です」



小早川家 福島家 三原浅野家

「お餅ですか」
「正解。白いお餅(白餅)に城を持つていること(城持ち)を掛けて、城主だということを表しているそうです。中の模様はお餅を作る時に使う杵です」

「家紋に込められた意味って奥深いですね。お城を見に行くときは、家紋にも注目してみよう」と岩佐さん。



「戦国時代、三原には約60の小城がありました。江戸時代になって徳川家康により大名が持つる城は1つと決められ、その多くは取り壊されました」

「そんなにたくさんあったんですね。大学がある場所もお城だったのかな」と岩佐さん。

三原城の模型を見てみましょう。三原城は明治時代以降、大部分が取り壊されてしまいました」

「三原城は本当に広かったんですね。山崎さん、この短刀は」と岩佐さん。



鋭い刃先。職人技ですね

「江戸時代初期まで、城下には刀を作る人がたくさんいました。三原で作られた刀は三原物と呼ばれ、全国的にも知られていました」

「刀は三原の特産品だったので。解説してもらいながら展示を見ると、新たな発見があつてとても面白い」と岩佐さん。

旧城下には本丸中門跡など今も史跡が残っています。みはら歴史館を見学した後、散策に出掛けてみませんか。

☎築城450年事業推進担当室
☎0848・61・0450
みはら歴史館
☎0848・62・0450

三原市の人口 (11月30日現在)
※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	44,127 世帯 (+59)
人口	97,081 人 (-892)
男	46,523 人 (-337)
女	50,558 人 (-555)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期 (普通徴収)

- 市県民税 (第4期)
- 国民健康保険税 (第7期)
- 介護保険料 (第7期)
- 後期高齢者医療保険料 (第7期)

納期限 1月31日(火)
夜間収納窓口(19時まで)
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(11月分) (Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広) = 50.7
- ▶本郷局(本郷町船木川西上) = 53.7

あ・と・が・き
明けましておめでとうござい
ます。新年を迎え、気持ち
も新たに何かを始めようと考
えている人も多いのではないで
しょうか▼今年は酉年。酉とい
字には、果実が極限まで熟した
状態という意味があるそうです。
そのことから、酉年は物事が頂
点まで極まった状態になる年、
つまりは成果や結果が出やすい
年と言われています▼今年こそ
そういった状態に仕事もプライ
ベートもできるように頑張りたい
ものです(H)